



Feel the innovation

メニューの追加方法

システムセンス株式会社

目次

- オプションメニューの生成
- メニューアイテムの追加
- メニューアイテム選択イベントの処理

オプションメニューの生成

- オプションメニューの生成には、`onCreateOptionsMenu`メソッドを使います。

```
386 @Override
387 // ★searchを追加
388 public boolean onCreateOptionsMenu(Menu menu) {
389     super.onCreateOptionsMenu(menu);
390
391     // Build the menus that are shown when editing.
392     // ★Discardが表示されてしまうところ
393     if (mState == STATE_EDIT) {
394         menu.add(0, REVERT_ID, 0, R.string.menu_revert)
395             .setShortcut('0', 'r')
396             .setIcon(android.R.drawable.ic_menu_revert);
397         menu.add(0, SEARCH_ID, 0, R.string.menu_search)
398             .setShortcut('0', 's')
399             .setIcon(android.R.drawable.ic_menu_search);
400     }
401     if (!mNoteOnly)
402     {
403         menu.add(0, DELETE_ID, 0, R.string.menu_delete)
404             .setShortcut('1', 'd')
405             .setIcon(android.R.drawable.ic_menu_delete);
406     }
407 }
```

- このonCreateOptionsMenuメソッドは、superクラスのonCreateOptionsMenuメソッドをオーバーライドする必要があります。
- onCreateOptionsMenuメソッドは、引数にMenu型の変数menuを取ります。
- 関数内では、この引数menu内にメニューアイテムをaddしていく形となります。

メニューアイテムの追加

- メニューアイテムの追加には、Menuクラスのaddメソッドを使います。

addメソッドは、引数にグループID (groupID)、アイテム ID (itemID)、優先順位 (order)、タイトルリソース (titleRes) を取ります。

タイトルリソースには、./res/values /string.xmlに設定したnameを記述します。

addメソッドの戻り値として、MenuItemを取得できるので、戻り値に対してアイコン画像を追加することができます。

メニューアイテム選択イベントの処理

- メニューアイテム選択時には、onOptionsItemSelectedメソッドを使います。

これもsuperクラスの onOptionsItemSelectedメソッドをオーバーライドします。onOptionsItemSelectedメソッドは、引数として MenuItem型の変数itemを受け取ります。

この引数のgetItemIdメソッドを使うことにより、選択されたアイテムのIDを取得し、それぞれのアイテムが選択されたかを知ることができます。あとは、選択されたアイテムに対してそれぞれの処理を記述していけばOKです。

```
• /**
• * オプションメニューがクリックされたときの動作
• */
• @Override
• public boolean onOptionsItemSelected(MenuItem item) {
•     switch (item.getItemId()) {
•     case Util.MENU_ITEM0:
•         // 各ボタンが押されたときの処理を記述
•         Intent intent = new Intent( "android.intent.action.VIEW",
•                                     Uri.parse( "http://yamablo.com" ) );
•         startActivity( intent );
•         return true;
•     case Util.MENU_ITEM1:
•         Util.showToast( this, "終了します。" );
•         finish();
•         return true;
•     }
•     return true;
• }
```